

令和3年度第1回高槻市史跡整備指導検討会（書面開催）  
意見対応表

該当箇所	意見	回答
<p>案件① 史跡鬮鶏山古墳について</p>	<p>画像調査のカメラの小型化が限界な場合は、開口部を少し大きくすることも考えなければならない。 また画像調査は今回で完結するのではなく、調査保存全体の中で完結できるようにすることを考える必要がある。</p>	<p>画像調査で用いるカメラについては、埋蔵文化財調査センターで試験計測を行い、改良を進めています。 開口部の拡大については、文化庁や大阪府と協議します。 画像調査は、調査前の記録としての位置付けもあり、調査後の報告でも活用します。</p>
	<p>調査時の石槨の安定性について、石槨石材及び栗石の形状・間隙・大きさ等が考慮されておらず、実際はよりリスクを伴うものと考えられる。</p>	<p>来年度予定している画像調査をもって、より詳細な石槨挙動の分析を進め、調査保存の手法を具体化します。</p>
	<p>画像調査時の石槨内の環境への配慮はどのように行うのか。</p>	<p>平成26年度の画像調査で実績のある方法で、上部にテント及び幕で空間を仕切り、断熱材で養生のうえ、実施します。</p>
<p>報告① 史跡安満遺跡について</p>	<p>意見なし</p>	
<p>報告② その他</p>	<p>意見なし</p>	